

**岡山市バリアフリー基本計画（素案）への  
ご意見募集（パブリックコメント）の結果について**

**1. 意見募集の概要**

募集期間	令和 4 年 2 月 1 日（火）～令和 4 年 3 月 2 日（水）
閲覧場所	交通政策課、情報公開室、各区役所総務・地域振興課（北区役所は除く）、各支所総務民生課、各地域センター、本市ホームページ
意見の提出方法	電子メール、ファクス、郵送、持参
意見の提出先	岡山市都市整備局都市・交通部交通政策課

**2. 意見募集の結果**

- (1) 意見提出者数      4
- (2) 意見項目数      58

**<内訳>**

区分		意見項目数
第 1 章 岡山市バリアフリー基本計画について		1
第 4 章 移動等円滑化促進方針		2
第 5 章 移動等円滑化基本構想	高島駅周辺地区関係	30
	庭瀬駅周辺地区関係	23
第 6 章 バリアフリーの推進に向けて		1
その他		1
合計		58

No.	該当箇所	意見の内容	意見に対する市の考え方
第1章 岡山市バリアフリー基本計画について 【意見数：1】			
1	計画の位置づけ	●県のまちづくり条例は書かれているが、市のまちづくり条例がないが関係性についてはどうか。	本計画は、県の条例と同様に「岡山市くらしやすい福祉のまちづくり条例」も踏まえて計画を策定しております。ご指摘の点について、P1-4の図1-2を修正いたします。
第4章 移動等円滑化促進方針 【意見数：2】			
2	バリアフリー化の方針 (促進する取組内容)	●近年UDトイレ（または多目的トイレ）が増えているが車椅子ユーザーとの利用に関するトラブルも聞き及ぶ。移動等円滑化の観点からUDトイレとは分けて車椅子トイレも設置を進めていく必要を感じるがどうか。	国においては、真にバリアフリースイッチを必要としている方以外の利用や、1つのトイレに複数の機能が集中することで混雑の原因になっていること等を踏まえ、一般利用者のマナー向上やトイレの機能分散等によるトイレ空間の充実が必要と言及しております。 本計画においても、この点も踏まえ車椅子利用者が円滑に利用できるトイレの設置や一般トイレへの機能分散も含めたオストメイト用設備や乳幼児用設備の設置について促進するとともに、利用者に施設の適正利用を求める啓発活動を促進することとしております。
3		●歩道について、滑りにくいなど素材に配慮が見られるが、壊れたりした時の事については言及されていない。完全に壊れたときだけでなく、特に段差が発生した時の対応についても記述が欲しい。	歩道について、バリアフリー化の整備とともに適切な維持管理も重要であると認識しており、歩道のバリアフリー化の方針の中に、「維持管理」について記載しております（P4-30）。
第5章 移動等円滑化基本構想 【意見数：53】			
4-6	高島駅周辺地区 関係	【高島駅：インターホン】 ●券売機側もホーム側も高すぎて手が届かないので車いすの位置からでも押せる（利用できる）高さにして欲しいです。 ●インターホンはあるが、視覚障がい者は場所と位置がわからない。また、車いすの方は高く押せない。 ●駅の係員との連絡や、切符の精算の場合に利用するインターホンは、どこに敷設されているのかわかりません。駅の係員の方との連絡や切符の精算の時に使用するインターホンは、音声でアナウンスするとか、チャイムをつけるとかして、視覚障害があっても容易に確認できるようにしていただければと考えます。また、位置が高かったり、蹴込みがなかったりして、車いすの方が近づくことができません。現在の場所とは別の場所に動かして、みんなが使えるインターホンにしていただけると良いと考えます。	市基本計画に特定事業を位置づけた事業者は、令和4年度に具体的実施箇所や実施内容、実施時期等を定めた特定事業計画を策定することとしております。いただいたご意見は事業者にお伝えし、令和4年度の特定事業計画の策定において、いただいたご意見を参考に検討いただけるよう、事業者に対し協議・働きかけを行ってまいります。
7-9		【高島駅：券売機】 ●今ある券売機は操作盤が高すぎて車いすからはボタンを押したりお金を入れたりできません。切符が1人で購入できません。購入する際は近くにいる人が駅員さんに手伝ってもらっています。1人で購入できるようにはなりませんか？ ●券売機は操作位置が高く、蹴込みが無く車いすでは利用出来ない。 ●みどりの券売機や、みどりの券売機プラスの部分には、点字ブロックの誘導はありません。機械が高いため、車いすや、上肢障害を持つ人には購入は難しいです。みどりの券売機や、みどりの券売機プラスに向かっての点字ブロックの誘導をお願いします。特にみどりの券売機プラスについては、オペレーターの対応がありますので、無人化していく駅については、使用できることは必須の条件だと考えます。券売機を敷設している台を低くしていただき、車いすの方が機械に近づきやすくなるように、台の下に蹴込みを作っていただきたいです。みどりの券売機プラスについては無人化された駅にとっては切符を買うためには必須の機械と考えます。	
10-14		【高島駅：バリアフリースイッチ】 ●入口の近くにベビーベッドがあり、トイレのドアの開閉やドアの鍵の開閉が少々困難です。ベビーベッドの下の方を空けるようにするなど車いすのタイヤが当たらないようにしてドアの開閉をやすくして欲しいです。 ●車いすでは、ベビーシートが邪魔をして鍵が掛けにくい。 ●便器近くの手すりを固定するレバーが車いすに乗ったままでは遠すぎて操作できないので操作できるようにして欲しいです。固定せずに手すりを使用することは大変危険です。 ●視覚障がい者用の触知図案内板が高い。 ●トイレ内の呼び出しボタンに紐がついていない。	
15		【高島駅：一般用トイレ】 ●一般女子トイレは、和式が一つです。洋式のトイレを使用する場合には、少し離れたバリアフリースイッチを利用することになります。バリアフリースイッチを利用する人が増えてしまうと、どうしてもそのトイレを使用しなければならない人たちにも不便になってしまうと考えます。	
16-18		【高島駅：視覚障害者誘導用ブロック】 ●ホーム内の点字ブロックの途中に柱がありそのまま点字をたどっていくと線路側に落ちそうで危険でした。以前は線路の反対側に点字ブロックがあったような痕跡があったのですが、それがなくなってしまったのはなぜでしょうか？ ●ホームの柱の所に点字ブロックがあり、点字ブロックと線路の間は約81cmしかない。視覚障がいの方が柱を回避した際、線路への転落のおそれがある。柱を回避するように点字ブロックを設置してほしい。 ●ホーム上には屋根を支えるための柱があります。その柱付近に点字ブロックが敷設されていますが、ブロックは、柱を線路側を回って回り込むように敷設されています。柱付近の点字ブロックは、現在とは逆に建物側を回り込むように敷設していただければと思います。現在の状態では、線路側に出ないと柱を避けることができないため、大変危険です。以前は、建物側に回り込むようにブロックが敷設されていたようで、その痕跡が残っています。	

No.	該当箇所	意見の内容	意見に対する市の考え方
19	高島駅周辺地区 関係	【高島駅：構内階段】 ●ホームと連絡通路をつなぐ階段の部分に音声で階段の位置を知らせてくれる物が設置されていない。ホームと連絡通路を結ぶ階段には、音で知らせる物をつけていただきたい。JR岡山駅や、JR大元駅には、階段付近に鳥の声で階段の位置を知らせる物がついています。これをつけていただけることで、階段の場所を知るだけでなく、自分がホームのどのあたりにいるかも確認できて、安全確認をするためにはとても役に立ちます。敷設をお願いいたします。	いただいたご意見は事業者にお伝えし、令和4年度の特定事業計画の策定において、いただいたご意見を参考に検討いただけるよう、事業者に対し協議・働きかけを行ってまいります。
20-21		【高島駅：北口】 ●案内板までは点字ブロックはあるが、「誘導用音サイン（音案内）」がなく視覚障がいの方にはわかりにくい。また、触れるには位置が高い。 ●二段手すりではなく、手すりに点字がない。	
22-25		【高島駅：南口】 ●車いすでも南口からアクセスできるようにして欲しいです。南口の改札は車いすでも通れる幅はありますが、階段しかなく利用できません。車いすが通れない幅の方に車いすマークがあり混乱しました。 ●車いすのユーザーの方は、北口からしか駅に入れない。北口へ回るために清水地下道を通ると距離も遠く通路も狭い。自転車などが通るとすれ違いにくい。駅西に踏み切りはあるが、やはり遠く道も悪い。南口から駅に入れるようスロープなどを設置してほしい。 ●階段の踊り場に点字ブロックを設置してほしい。 ●南口は、高齢者や障がい者などは使用できないようです。南口の整備をしていただき、不特定多数の方々が利用できるようなればと考えます。今後増えて行くであろう、高齢者や、障がい者が利用しやすい南口にしていただくことで、駅の南側にお住まいの方々も駅の利用が楽になります。	本市では現在、高島駅南口の駅前広場整備について検討を進めているところであり、いただいたご意見は整備内容を検討する際の参考とさせていただきたいと考えております。改札の車いすマークにつきましては、事業者へお伝えします。
26		【高島駅北口ロータリー】 ●車いす利用者が乗降できるスペースが確保されているのはありがたいですが、ポールが多すぎて利用しにくい（利用できない）です。	令和4年度の特定事業計画の策定において、いただいたご意見を参考に検討してまいります。
27-32		【地区内道路等】 ●駅前のバス停からの点字ブロックの向きが視覚障害の方が混乱する配置になっていました。修正することはできませんか？ ●高島駅前バス停・バス停東の乗降場の点字ブロックを、以下のとおり変えてほしい。  現在ある駅側の警告ブロックは不要。視覚障がいの方が迷う。また、向きが違う点字のすぐ西の警告ブロックは指示ブロックにしないと迷いやすい。 ●駅前の横断歩道の歩行者用の信号機の押しボタン（南側）は地面が斜めになっており車いすで近づくと車道の方に滑りそうになり危険でした。なんとかなりませんか？ ●押しボタン信号箇所の歩道が傾斜していて車いすの方はボタンが押せない。 ●駅から交番前の横断歩道を渡ろうとしましたが、坂が急過ぎて危なく単独では降りられませんでした。 ●駅近くの踏切が凸凹であり坂にもなっていて車いすで転倒した経験があります。駅の近くで唯一南側に行けそうな通路なのでなんとか車いすでも通れるようにして欲しいです。	
33		【交通安全施設】 ●駅前の横断歩道の歩行者用の信号機のボタンがかたいです。もう少し押しやすいものになりませんか？	
34-37	庭瀬駅周辺地区 関係 【庭瀬駅：インターホン】 ●券売機側もホーム側も高すぎて手が届かないので車いすの位置からでも押せる（利用できる）高さにして欲しいです。 ●乗り越し精算をする機械のインターホンも高くて手が届きません。低くなりませんか？ ●インターホンの位置が高く車いすでは押せない。 ●駅の係員との連絡や、切符の精算の場合に利用するインターホンは、どこに敷設されているのかわかりません。駅の係員の方との連絡や切符の精算の時に使用するインターホンは、音声でアナウンスするとか、チャイムをつけるとかして、視覚障害があっても容易に確認できるようにしていただければと考えます。また、位置が高かったり、蹴込みがなかったりして、車いすの方が近づくことができません。現在の場所とは別の場所に動かして、みんなが使えるインターホンにしていただけると良いと考えます。	いただいたご意見は事業者にお伝えし、令和4年度の特定事業計画の策定において、いただいたご意見を参考に検討いただけるよう、事業者に対し協議・働きかけを行ってまいります。	

No.	該当箇所	意見の内容	意見に対する市の考え方
38-40	庭瀬駅周辺地区 関係	<p>【庭瀬駅：券売機】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●今ある券売機は操作盤が高すぎて車いすからはボタンを押したりお金を入れたりできません。切符が1人で購入できません。ここは駅員さんが常におられないようなので切符も買えない、電車にも1人で乗れない、単独行動を希望する車いすユーザーには利用しにくい駅だと思います。</li> <li>●券売機は操作位置が高く、蹴込みが無く車いすでは利用出来ない。</li> <li>●みどりの券売機や、みどりの券売機プラスの部分には、点字ブロックの誘導はありません。機械が高いため、車いすや、上肢障害を持つ人には購入は難しいです。みどりの券売機や、みどりの券売機プラスに向かっての点字ブロックの誘導をお願いします。特にみどりの券売機プラスについては、オペレーターへの対応がありますので、無人化していく駅については、使用できることは必須の条件だと考えます。券売機を敷設している台を低くしていただき、車いすの方が機械に近づきやすくなるように、台の下に蹴込みを作っていただきたいです。みどりの券売機プラスについては無人化された駅にとっては切符を買うためには必須の機械と考えます。</li> </ul>	<p>いただいたご意見は事業者にお伝えし、令和4年度の特定期間計画の策定において、いただいたご意見を参考に検討いただけるよう、事業者に対し協議・働きかけを行ってまいります。</p>
41-43		<p>【庭瀬駅：バリアフリートイレ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●トイレの中の入口近くのインターホンに手が届きません。非常用ボタンもないので転倒したり、気分が悪くなったりした時の対応を考えていただきたいです。</li> <li>●バリアフリートイレ内のインターホンがわかりにくい。車いすの方は手が届かない。</li> <li>●ベビーシートが倒れていても車椅子で入れるが、鍵が使えない。</li> </ul>	
44-45		<p>【庭瀬駅：一般用トイレ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●男女トイレの点字案内板の音声が壊れているようでそこに点字案内板があることを視覚障害の方が気付いていませんでした。点字案内板の高さも現在あるものは少々高く利用しにくいです。</li> <li>●トイレの触知図の位置が高く、「誘導用音サイン（音案内）」がない。</li> </ul>	
46-49		<p>【庭瀬駅：視覚障害者誘導用ブロック】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームから南口に向かう点字ブロックがありませんでした。視覚障害の人は南口を利用できないのでしょうか？</li> <li>●南口改札からホームへのブロックがない。</li> <li>●ホームのエレベーター付近の点字ブロックが多く、視覚障害の人が迷われていました。短くできませんか？</li> <li>●男女トイレに行く点字ブロックがありませんでした。</li> </ul>	
50		<p>【庭瀬駅：ホーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ホーム上の雑草が気になりました。ホーム上の端の方には、雑草が生えています。点字ブロックの周りにもありますので、増えていくと、ブロックの確認が難しくなると思いますので、定期的に確認をしていただければと思います。</li> </ul>	
51-54		<p>【庭瀬駅：北口】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北口に触知図はあるが、「誘導用音サイン（音案内）」がなく視覚障がい者はわからない。</li> <li>●階段の中央に手すりがほしい。</li> <li>●駅前の階段に手すりがあると良いと思います。</li> <li>●北口正面にある、大きな階段には、手すりがありません。幅の広い階段でしたので、真真中に2段手すりを設けていただければと思います。手すりがあることで、階段を利用できる人が今より増えると考えます。手すりに点字表示をしていただければ、視覚障害者の中で、点字の使える人にとっては、この階段を上った先には何があるのかの確認ができます。</li> </ul>	
55-56		<p>【庭瀬駅：その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●上り線ホーム、エレベーターを出たところに低い柵があるが、視覚障がいの方はわからなく危険。</li> <li>●無人駅のため、視覚障がい者は切符を入れる所が分からない。</li> </ul>	
第6章 バリアフリーの推進に向けて 【意見数：1】			
57	計画の評価・見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>●重点整備地区について、いきなり市全域にといかないことは理解するが重点整備地区の後を続く計画を考えることくらいは明記しても良いのでは？</li> </ul>	<p>本計画は概ね5年ごとに計画の評価や見直しをすることとしており、その中で、新たな重点整備地区の設定についても検討してまいりたいと考えております。なお、この点については、3章の「基本方針」の中に記載しております（P3-2）が、6章の「計画の評価・見直し」にも追記いたします（P6-4）。</p>
その他 【意見数：1】			
58	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●岡山市は以前より移動円滑化の観点に自転車利用を推進しているが歩道の危険走行、ルール無視など歩行者の安全性確保が置いていかれているように感じる。自転車道を整備するほかに交通ルール厳守のため免許制度を含めた施策も必要だと感じるがどうか？</li> </ul>	<p>歩行者の安全性確保の観点から、自転車マナーの向上が必要であると認識しており、岡山市では、自転車安全運転免許証の交付事業など、関係機関と連携して自転車マナーの向上に取り組んでおります。今後も継続的に実施し、自転車マナーの向上に努めてまいりたいと考えております。なお、岡山市では2012年に「自転車先進都市おかやま実行戦略」を策定し、様々な自転車政策を総合的に推進しております。</p>